

おーだし

社協だより

No.92

令和3年5月1日

社会福祉法人
宇陀市社会福祉協議会

結の会（認知症サポート）



榛原本を楽しむ会（読み聞かせ）



宇陀市ボランティア連絡協議会 研修会



きらきらボランティア（演奏等）



2月26日に、宇陀市農林会館にて、宇陀市ボランティア連絡協議会主催の研修会が開催されました。季節柄、外出しにくい時期でしたが、47名の方が参加されました。

この研修会では、コロナ禍でも宇陀市内で意欲的に活動されているグループの発表がありました。当日は、3つのグループの発表があり、どのグループも共通して「(ボランティアを)楽しみに待っていてくれる人たちがいる」と、おっしゃっていました。

ボランティア活動に興味がある方は、宇陀市社会福祉協議会までお声かけください。

主な内容

- 2 赤い羽根自販機で社会貢献活動を始めてみませんか!! 「楽しい手話教室」(基礎課程)受講者募集
- 3 地域福祉計画及び地域福祉活動計画を策定
令和3年度 当初予算
- 4 令和3年度 事業計画
- 6 相談日のお知らせ / リサイクル情報 / 善意銀行



赤い羽根自販機で社会貢献活動を始めてみませんか!!



奈良県共同募金会では、募金運動推進のため「赤い羽根自販機」の設置促進を進めています。赤い羽根自販機とは、売上の一部を赤い羽根共同募金へ寄付することができる自動販売機のことです。飲料メーカー側が定期的に共同募金会に寄付を行います。この寄付金は、設置者が所在する市町村の共同募金委員会において、地域の福祉活動の支援に活用されます。

… 気軽にできる社会貢献活動 …

自販機の管理や商品の補充、空き容器の回収、釣り銭管理などは、飲料メーカーが行うので、面倒な手間がかかりません。



宇陀市内には、2台設置されています。
「榛原コンクリート工業株式会社」様
「宇陀市中央公民館 菟田野分館」様

… 取扱商品や条件が選べます …

多くの企業（飲料メーカー）が協力していますので、設置先の環境に合う自販機が見つかります。

… 設置・置き換えは無料 …

赤い羽根自販機の設置・置き換えは、すべて無料。設置に際して必要な電気工事等もすべて飲料メーカーが行いますので、設置者の負担は月々の電気代と設置場所の提供だけです。

詳しくは、奈良県共同募金会(☎0744-29-0173)にお問い合わせください。



「楽しい手話教室」(基礎課程)受講者募集

耳の不自由な方との交流やボランティア活動をするために、簡単な挨拶や自己紹介ができるよう楽しく手話を学んでみませんか。

日時	令和3年5月28日～令和4年1月14日までの毎週金曜日 全30講座 午後7時30分～午後9時00分 (7月23日、8月13日、12月24日は休み)		
場所	榛原総合センター	定員	20名(先着順)
対象	次の全ての条件に該当する方 ① 宇陀市内在住・在勤・在学の方。 ② 原則として、全ての課程(30講座)を受講できる方。 ③ 手話教室の入門課程を修了された方、もしくは、手話で挨拶、自己紹介程度の会話が可能な方。		
費用	テキスト代 3,300円(講座受講料は無料) ※令和2年度にテキストを購入された方はそのままご使用いただけます。		
申し込み	5月21日(金)までに宇陀市社会福祉協議会へ申し込んでください。 TEL:0745-84-4116 IPTEL:0745-88-9202 (申込者が少ない場合は、今年度の講座を中止する場合があります。)		
その他	全講座のうち8割以上出席された方に修了証をお渡しします。 ※新型コロナウイルスの影響により、開催日程などを変更する場合があります。		

人事異動を行いました ※〔 〕は旧任

■退職 3/31付

- ▷増田忠昭 [事務局長]
- ▷岩井典江 [保育士]

■新規採用 4/1付

- ▷事務局長 東 勲
- ▷保育士 森岡三起子

■昇格 4/1付

- ▷総務・地域福祉支援係 係長 小林幸代 [主事]

地域福祉計画及び地域福祉活動計画を策定

少子高齢化の進行や人口の減少に伴う過疎化、情報社会の進展などによる社会の著しい変化がみられます。また、地域コミュニティや人と人とのつながりが希薄化しており、地域が抱える課題は社会的孤立や生活困窮など複合化・複雑化してきています。

このような中でも、誰もが住み慣れた地域で安心し、いきいきと暮らしていくためには、地域住民が互いに助け合い、支え合うといった地域が一体となった取り組みを進めていく必要があります。

この計画は、地域福祉を推進していくための「理念」や「目標」などを示した、『宇陀市地域福祉計画』と、理念や目標に基づき、行政や住民と協働しながら地域福祉の具体的な取り組みを示す『地域福祉活動計画』を一体的に策定したものです。

社会情勢の変化に伴う地域のニーズの変化を踏まえながら、地域住民・行政・関係団体などが連携し、さまざまな課題の解決を図るため、今後5年間の取り組みによる地域福祉の推進を目指す基本計画です。

令和3年度 当初予算 をお知らせします

収入

単位：円

区 分	予 算 額
寄附金収入	49,000
経常経費補助金収入	61,686,000
市補助金	47,959,000
市負担金	8,451,000
県社協補助金	60,000
共同募金配分金	5,216,000
受託金収入	35,817,000
市受託金	35,625,000
県社協受託金	192,000
事業収入	1,038,000
利用料	1,038,000
その他の収入	12,000
合 計	98,602,000

支出

単位：円

区 分	予 算 額
総務費支出	69,796,000
事業費支出	10,323,000
日常生活自立支援	60,000
生活福祉資金	132,000
地域福祉活動推進	1,320,000
らくらくバス運行	2,613,000
いきいきサロン	311,000
生活支援体制整備	2,732,000
家族介護教室・介護者交流	78,000
聞こえのサポーター養成	137,000
手話奉仕員養成	380,000
高齢者等サポート隊	61,000
善意銀行	50,000
成年後見	620,000
家計相談支援	497,000
療育教室支援	1,041,000
ライフサポート	80,000
ワンコイン生活支援	211,000
事務費支出	6,111,000
共同募金配分金事業費支出	5,216,000
助成金支出	2,358,000
固定資産取得支出	1,724,000
その他の支出	3,003,000
予備費支出	71,000
合 計	98,602,000

予 算 総 額

98,602,000 円

令和3年度事業計画

急速な少子高齢化の進行や人口の減少に伴う過疎化、家庭環境の変化などによって、地域社会や家庭の様相は大きく変容し、地域コミュニティや人と人とのつながりの希薄化など、地域での様々な問題が深刻化しています。また、昨年度は、新型コロナウイルス感染症により、高齢者や障がい者、生活困窮者等の方々が、深刻な影響を受けられ複雑・多様化した問題となっています。

こうした状況に適切に対応し、地域住民から寄せられる生活・福祉課題を十分に受け止め、「地域課題の解決力を強化する体制」と「総合的な相談体制」を構築するための具体的な取り組みを一層強化するとともに、民生児童委員・まちづくり協議会・ボランティアなど関係機関団体及び行政等との連携体制のもと、地域のつながりの再構築を図り、共に支え合う地域社会づくりを推進します。

さらには、宇陀市と一体的に策定した、宇陀市地域福祉計画及び、地域福祉活動計画の具体的な事業展開となる年度です。基本理念である「安心」、「笑顔」、「つながり」の実現に努め、具現化に向け、多くの市民の方々の福祉への理解と参加を得ながら、お互い支え合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現を目指します。

重点目標

- 1 福祉のまちづくりに向けてのネットワークづくり
- 2 ボランティア事業の推進
- 3 地域福祉活動の推進強化
- 4 成年後見制度における法人後見の充実
- 5 生活支援の仕組みづくり
- 6 総合相談支援体制の充実

Ⅱ 主な事業内容

1 法人運営の適正化と組織の機能強化

2 安心安全ネットワークづくり

一人暮らし高齢者、障がい者等、誰もが安心して生活が送れるよう、地域での見守りを地域住民、自治会、民生児童委員、まちづくり協議会等との協働により、「地域づくり」「体制づくり」を図り、住み慣れた地域で共に暮らせるよう、見守り体制を構築し、支援体制を推進します。

3 宇陀市地域福祉活動計画の進行管理

地域住民をはじめ行政・関係機関との連携により、住民主体の地域支え合いの仕組みづくりに関する取り組みを効果的に実践し、進捗状況と課題を把握し、事業の遂行、進行管理を行います。

- ① 地域福祉計画等に係る所管課会議
- ② 《仮称》宇陀市地域福祉推進委員会の開催

4 地域福祉支援活動事業

「共に支え合う地域福祉の推進」を目指した、地域活動を具体的に担っていくため、ボランティア活動の推進に取り組みます。

◆いきいきサロン

集会所等において、歌・軽体操・手芸・レクリエーション等を通じて高齢者の閉じこもりを防ぎ、交流の促進を図り、要支援・要介護状態への進行を防止します。

◆らくらくバスの運行

移動に困難な地域の一部で日常生活の便宜を図るため運行します。

◆高齢者等サポート隊

高齢者、障がい者など誰もが地域の中で安心して生活していくために見守り・声かけ訪問活動等の支援活動を行います。

◆お元氣コール

ひとりの暮らし高齢者等に安否確認を電話で行い、孤独感の解消を図ります。

◆声の便り広報

目の不自由な方に「広報つた」、「社協だより」をテープ等に吹き込み貸し出します。

◆絵手紙通信

一人暮らし高齢者等に絵手紙を

送り、心の交流を図ります。

5 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするために、いきいきサロンや地域の見守り活動等を通じて、地域の実情や住民ニーズに応じた多様な支え合いの仕組みづくりの構築を行い、生活支援体制事業を推進します。

食事支援体制整備事業(たくたく)では、新型コロナウイルス感染症の影響により外出が自粛され、外出する機会が少ない高齢者等の方々に、昨年に引き続き弁当を配達します。

6 成年後見事業

高齢者や障がい者などで判断能力が不十分なことにより、意思決定が困難な方の判断能力を補うため、社協が成年後見人となることにより、本人の財産管理、身上監護を行い、安心して日常生活を送ることができるよう支援します。

7 療育教室支援事業 こあら教室

発達への何らかの遅れが疑われるお子さんの個々の発達状態にあわせた支援や日中活動の場を提供し、一人ひとりの心身の健やかな成長

を促すとともに、自立した生活を営むことができるよう基礎となる力を育てます。また、令和4年度からの事業化に向け、令和3年度中に運営体制等の準備を行います。

8 ボランティアセンター事業

住民による自主的なボランティア活動が展開しやすい環境を整え、多くの方がボランティアへ参加できるように支援し、ボランティアセンターの機能充実を図るため普及、啓発活動の推進に努めます。

9 家計相談支援事業

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計の収支バランスを立て直すための課題を明らかにし、相談者自身が家計を管理できるよう、早期の生活再生を支援します。

10 子どもの学習支援事業

子どもの学習の習慣を身につけることにも、日常生活の支援などを通して、自らの能力を伸ばし、社会で自立して生きていく力を身に付けることが出来るよう子どもの将来に向けた包括的な事業の支援を

します。

11 総合相談事業

- ① 日常的な総合相談
- ② 専門相談(弁護士・精神科医相談)

12 日常生活自立支援事業

判断能力に不安のある、高齢者や障がい者の方を対象に日常生活上の不安に対して、自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助、金融機関での払出し・預入れ等の援助を行います。

13 ライフサポート事業

高齢者及び障がい者等の日常生活上の困りごとに対して、ちょっとした家事援助(食事の片付け・洗濯干し等)・ゴミ出し・電球交換などを行うことにより、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくために、地域での暮らしを支える仕組みづくりを構築し、地域で活動していただける、ライフサポーターボランティアの養成を行います。

14 共同募金運動の推進

- ① 共同募金運動
 - ② 歳末たすけあい運動
 - ③ 緊急食糧支援事業【新規事業】
- 新型コロナウイルスの影響によ

って、特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)の貸付を申し込みされた方を対象に食事支援(食糧品の支給)を行います。

15 手話奉仕員養成事業

16 聞こえのサポーター養成講座

17 宇陀市医療介護あんしんセンターへの職員派遣

18 家族介護者交流事業

19 家族介護教室

20 生活困窮者支援事業

21 広報誌等の発行

22 善意銀行の運営

23 福祉用具(車椅子)の貸与

24 不用品リサイクル

25 社会福祉大会の共催

26 その他福祉に関する事業

相談日のお知らせ

弁護士による福祉専門相談 【要予約 先着2件】

■日時 5月 11日(火)
6月 17日(木)
午前10時～正午まで

精神科医による専門相談 【要予約 先着2件】

■日時 5月 17日(月)
6月 14日(月)
午後2時～午後4時まで

場所・申込先 宇陀市社会福祉協議会

☎ 0745-84-4116

IP☎ 0745-88-9202

※ 弁護士・精神科医の相談日時と場所は、変更する場合があります。

リサイクル情報

★申し込みは、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☎ 0745-84-4116 IP☎ 0745-88-9202

宇陀市社会福祉協議会では『もったいない』そんな心を大切に、リサイクルをしています。家庭にある不用品を譲ったり、求める人の仲介を行っています。ただし、家電製品は取り扱っておりません。譲っていただく品物は、希望者が現れるまでご自宅で保管していただきます。希望者が現れるまでに処分されましたら、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☆譲ります☆

- 学習机
- 整理タンス
- ベッド（シングルサイズ）
- 車屋根積みBOX（TERZO）
- 座敷机・茶棚
- 桐タンス
- パイプ椅子2脚（チェック柄）
- 日本史事典
- 日本国語辞典 1巻～20巻
（小学館/昭和56年刊行）

 社会福祉法人

宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井502番地
（宇陀市中央公民館 菟田野分館内）

部署	電話番号	IP電話	FAX番号
総務・地域 福祉支援係	0745 84-4116	0745 88-9202	0745 84-3600

宇陀市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.udashi-shakyo.jp/>



善意銀行

宇陀市善意銀行に次の方から
預託いただきました。

厚くお礼申し上げます。

（2/1～3/31 受付分）

◆ 匿名・・・切手63円×200枚
（絵手紙用として）

【問】宇陀市社会福祉協議会